

# これからの災害看護教育Ⅱ -大学院教育の可能性と課題-

日 時 平成31年5月19日(日) 13:00~16:00

会 場 日本赤十字看護大学 201教室

東京都渋谷区広尾4-1-3

2009年に看護基礎教育において「災害看護学」が必須となり、10年が経過しました。10年前に産声をあげた災害看護教育は、特色ある魅力的な大学院教育へと発展したのでしょうか。本セミナーは、災害看護教育における最新の大学院教育に注目します。大学院教育がめざす災害看護専門教育について学び、その可能性と課題を考える機会として企画いたしました。皆様のご参加を心よりお待ちしております。  
なお、本セミナーは、一般社団法人日本看護系大学協議会の後援を受け開催いたします。

## 第1部

13:00-15:00 大学院での教育の実際

### 1. 災害看護に関する大学院教育の取り組み

宮城大学 教授 佐々木 久美子先生

東日本大震災後より、宮城大学大学院広域看護学分野の中に災害看護学領域を立ち上げ、被災地での災害看護教育に取り組む。

### 2. 災害看護専門看護師(CNS)教育

福井大学 教授 酒井 明子先生

日本看護系大学協議会高度実践看護師教育認定委員会の災害看護領域の委員長であり、災害看護CNS38単位の教育に取り組む。

### 3. 災害看護グローバルリーダー(DNGL)プログラム

日本赤十字看護大学 教授 田村 由美先生

5大学共同大学院の5年一貫制博士課程災害看護学グローバルリーダー養成プログラム(DNGL)で災害看護のリーダー育成教育に取り組む。



## 第2部

15:10-16:00 大学院教育の可能性と課題

座長 日本赤十字広島看護大学 教授 渡邊 智恵

後援：一般社団法人 日本看護系大学協議会(JANPU)

問い合わせ先

日本災害看護学会 災害看護教育活動委員会 教育セミナー担当/渡邊智恵・立垣祐子

メールアドレス：saigaikango2018@gmail.com